

平成 30 年 4 月 3 日
熊本河川国道事務所

白川、緑川で緊急速報メールを活用した 洪水情報のプッシュ型配信を開始します！

平成 30 年 5 月 1 日から、緊急速報メールを活用した洪水情報^{※1}のプッシュ型配信^{※2}を白川水系（熊本市）、緑川水系（熊本市、宇土市、宇城市、嘉島町、御船町、甲佐町、美里町）の国管理河川で開始します。

※1 「洪水情報」とは、指定河川洪水予報の氾濫危険情報（レベル4）及び氾濫発生情報（レベル5）の発表を契機として、住民の主体的な避難を促進するために配信する情報です。

※2 「プッシュ型配信」とは、受信者側が要求しなくても発信者側から情報が配信される仕組みです。

九州地方整備局では、「水防災意識社会 再構築ビジョン」のもと、洪水時に住民の主体的な避難を促進するため、平成 29 年 5 月 1 日より番匠川水系（大分県）、五ヶ瀬川水系（宮崎県）、本明川水系（長崎県）の 3 水系において洪水情報のプッシュ型配信に取り組んでいます。平成 30 年 5 月 1 日から配信対象をエリア拡大します。



1 開始日

平成 30 年 5 月 1 日（火）

2 配信対象

白川水系（熊本市）

緑川水系（熊本市、宇土市、宇城市、嘉島町、御船町、甲佐町、美里町）

3 配信対象者

配信エリア内の携帯電話等

（NTTドコモ、KDDI・沖縄セルラー、ソフトバンク（ワイモバイル含む））のユーザーを対象

4 配信する情報

対象河川において、「河川氾濫のおそれがある（氾濫危険水位を超えた）情報」及び「河川氾濫が発生した情報」を配信

5 留意事項

- ・携帯電話事業者毎の基地局や通信システムの関係により、配信対象となる市町村よりも広範囲のエリアに緊急速報メールが送信されることがあります。
- ・携帯電話等の電源が入っていない場合や、圏外、電波状況の悪い場所、機内モード時、通話中、パケット通信中の場合は受信することができません。
- ・ご利用の機種により、緊急速報メールに対応していない場合があります。

- ・緊急速報メールを受信するために、受信設定が必要な場合があります。詳細については、各携帯電話事業者のホームページよりご確認ください。

NTT ドコモ : https://www.nttdocomo.co.jp/service/safety/areamail/compatible_model/index.html

KDDI・沖縄セルラー : <http://www.au.kddi.com/mobile/anti-disaster/kinkyu-sokuho/enabled-device/>

ソフトバンク : http://www.softbank.jp/mobile/service/urgent_news/models/

ワイモバイル : http://www.ymobile.jp/service/urgent_mail/

【問い合わせ先】 国土交通省 九州地方整備局 熊本河川国道事務所

技術副所長 中元 道男（内線 204）

調査第一課長 末吉 仙英（内線 351）

T E L : 096－382－1111（代表）

096－382－1132（直通）

洪水情報が**緊急速報メール**で発信されます！

平成30年5月から、国が管理する白川、緑川で、川が氾濫する可能性が高まった時に、対象の地域にいる人に氾濫の危険をお知らせする情報が自動で発信されるようになりました。



河川管理者（国）
・気象庁

洪水情報



携帯電話会社
(NTTドコモ、KDDI・沖縄セルラー、ソフトバンク(ワイモバイル含む))

緊急速報
メール



住民の皆様

洪水情報のプッシュ型配信イメージ

緊急速報

緊急速報
河川氾濫のおそれ
〇〇川の〇〇(〇〇市)付近で水位が上昇し、避難勧告等の目安となる「氾濫危険水位」に到達しました。堤防が壊れるなどにより浸水のおそれがあります。
防災無線、テレビ等で自治体の情報を確認し、各自安全確保を図るなど、適切な防災行動をとってください。
本通知は、九州地方整備局より浸水のおそれのある市町村に配信しており、対象地域周辺においても受信する場合があります。(国土交通省)

①河川氾濫のおそれ

緊急速報

緊急速報
河川氾濫発生
〇〇川の〇〇市〇〇地先(左岸、東側)付近で河川の水が堤防を越えて流れ出ています。
防災無線、テレビ等で自治体の情報を確認し、各自安全確保を図るなど、適切な防災行動をとってください。
本通知は、九州地方整備局より浸水のおそれのある市町村に配信しており、対象地域周辺においても受信する場合があります。(国土交通省)

②- i 河川氾濫発生
(河川の水が堤防を越えて流れている時)

緊急速報

緊急速報
河川氾濫発生
〇〇川の〇〇市〇〇地先(左岸、東側)付近で堤防が壊れ、河川の水が大量に溢れ出ています。
防災無線、テレビ等で自治体の情報を確認し、各自安全確保を図るなど、適切な防災行動をとってください。
本通知は、九州地方整備局より浸水のおそれのある市町村に配信しており、対象地域周辺においても受信する場合があります。(国土交通省)

②- ii 河川氾濫発生
(堤防が壊れ、河川の水が大量に溢れ出している時)

川の防災情報に
アクセス

対象河川と観測所及び配信エリア

対象水系：河川	基準観測所	配信エリア
白川水系：白川	代継橋水位観測所（熊本県熊本市）	熊本市
緑川水系：緑川、浜戸川	城南水位観測所（熊本県熊本市） 中甲橋水位観測所（熊本県下益城郡美里町）	熊本市、宇土市、宇城市、嘉島町、御船町、 甲佐町、美里町
緑川水系：加勢川	大六橋水位観測所（熊本県上益城郡嘉島町）	熊本市、嘉島町、御船町
緑川水系：御船川	御船水位観測所（熊本県上益城郡御船町）	熊本市、嘉島町、御船町

雨が降ったら、**緊急速報メール**が来たらまずチェック！

国土交通省 **川の防災情報**

雨の状況が分かる！

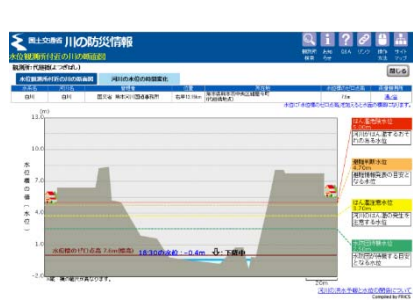


川の水位が分かる！



川の状況が分かる！

川の水位が分かる！



アクセス！

パソコンから
<http://www.river.go.jp/>
スマートフォンから
<http://www.river.go.jp/s/>

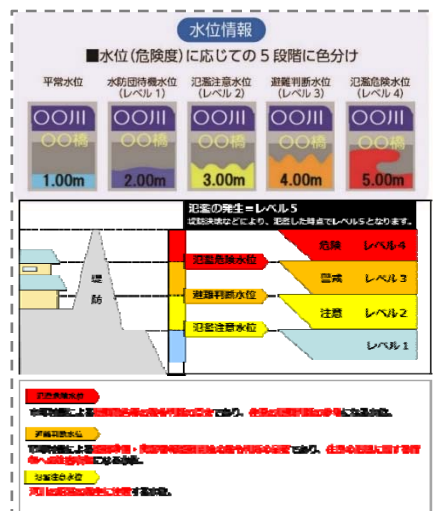


スマートフォン版「川の防災情報」では、位置情報を取得することで、現在の場所や近くの川の状況がすぐわかります。

防災情報を手する・水害リスクを知る

地デジ(データ放送)

地デジのデータ放送(NHK)でお近くの雨量や川の水位の状況を見ることができます。



河川情報アラームメール

避難等の行動のきっかけとして、河川の水位・雨量が基準値を超過すると、登録ユーザに対してアラームメールを配信するサービスを行っています。身近な観測所を任意に設定することができます。



基準水位を超過

雨量・水位情報をメールでお知らせ
河川情報アラームメール kasenalarm-entry@qsr.go.jp

登録画面

メール配信希望する場所・河川を選択します

メール配信希望する観測所を選択します

雨量・水位観測所の選択

選択した河川に該当する雨量・水位観測所の中から観測所を選択してください。(チェックを入れます)

「すべて選択する」にチェックを入れた場合は、全ての雨量・水位が対象となります。

☐ すべて選択する

☐ 〇〇(〇〇)〇〇(〇〇)

☐ 〇〇(〇〇)〇〇(〇〇)

アラームメール例

洪水時に、雨量および水位の状況により注意警報をメールで知らせます

件名: 洪水警報(河川: 本明川)

本文: 本明川(河川)の水位が、警戒水位(レベル3)に達しました。避難準備を要します。

国土交通省九州地方整備局水防センター 河川情報アラームメールです。

あなたが選択している地域において、雨量、あるいは水位がアラーム基準値を超えました。最新の状況は次のとおりです。

URLをクリックすると、詳細情報にジャンプします。

住所や携帯電話番号から避難等の指示が送られます。これに従ってください。

登録方法

空メールの送信
メールアドレスを直接入力
もしくは、下のQRコードを使って

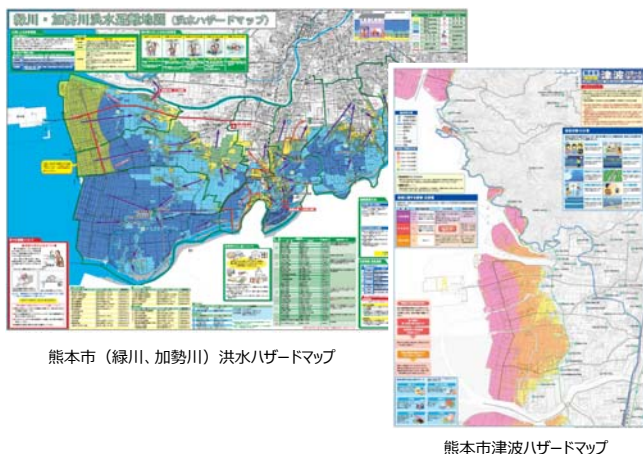


国土交通省ハザードマップポータルサイト

災害時の避難や、事前の防災対策に役立つ情報として、お住まいの市町村で公開されている各種ハザードマップを公開しています。

わがまちハザードマップ

お住まいの市町村で公開されている各種ハザードマップを閲覧することができます(洪水、内水、津波等)



重ねるハザードマップ

付加機能

様々な防災に役立つ情報を、全国どこでも1つの地図上で重ねて閲覧できます

1つの地図に重ね合わせて閲覧



今いる場所の災害危険度わかります

国土交通省ハザードマップポータルサイト <http://disaportal.gsi.go.jp/>

【問合せ先】

国土交通省九州地方整備局熊本河川国道事務所
調査第一課 096-382-1111